

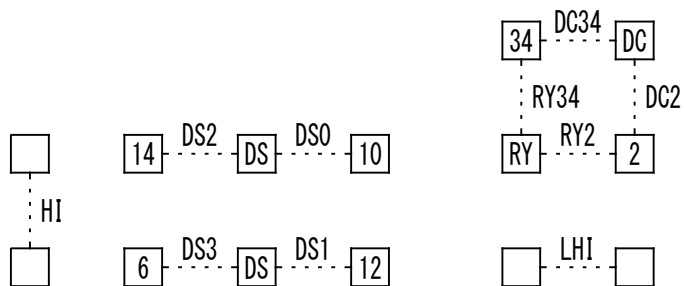
ジャンパ位置 プロット図
(MITSUBISHI MF355 typeB) S=N/S

1. ジャンパ (ショートピン) の機能概要一覧表 (MITSUBISHI MF355 typeB)

ジャンパ	機能概要 (「端子 nn」の端子は 34 ピンのピンヘッダ端子を、nn はピン番号を表す)
DS0	端子 10 : DRIVE SELECT 0 入力
DS1	端子 12 : DRIVE SELECT 1 入力
RY34	端子 34 : READY 出力
DC34	端子 34 : DISK CHANGE 出力
RY2	端子 2 : READY 出力
DC2	端子 2 : DISK CHANGE 出力
HI	DENSITY 入力
LHI	DENSITY 入力を反転して扱う (通常 HIGH = 2.0MB だが、LOW = 2.0MB として扱う)

本プロット図に記載しているジャンパ端子は、奥側に FD 挿入口を向けた状態で基板表側 (34 ピン端子実装面) を上から見た、見下げ図として記載している。

FDD を反転させて基板裏側を見る場合、ジャンパ端子の配列も反転するので適宜読み替えを行うこと。



ジャンパ位置 プロット図
(MITSUBISHI MF355 typeA) S=N/S

1. ジャンパ (ショートピン) の機能概要一覧表 (MITSUBISHI MF355 typeA)

ジャンパ	機能概要 (「端子 nn」の端子は 34 ピンのピンヘッダ端子を、nn はピン番号を表す)
DS0	端子 10 : DRIVE SELECT 0 入力
DS1	端子 12 : DRIVE SELECT 1 入力
DS2	端子 14 : DRIVE SELECT 2 入力
DS3	端子 6 : DRIVE SELECT 3 入力
RY34	端子 34 : READY 出力
DC34	端子 34 : DISK CHANGE 出力
RY2	端子 2 : READY 出力
DC2	端子 2 : DISK CHANGE 出力
HI	DENSITY 入力
LHI	DENSITY 入力を反転して扱う (通常 HIGH = 2.0MB だが、LOW = 2.0MB として扱う)

本プロット図に記載しているジャンパ端子は、奥側に FD 挿入口を向けた状態で基板表側 (34 ピン端子実装面) を上から見た、見下げ図として記載している。

FDD を反転させて基板裏側を見る場合、ジャンパ端子の配列も反転するので適宜読み替えを行うこと。

工事名称 FDD 動作設定ジャンパ プロット 工 事
設計図

図面名称 ジャンパ設定表 (MITSUBISHI MF355) 縮尺 N / S